

緊急事態宣言解除に伴う対応（イベント等）について

新型コロナウイルスの感染拡大防止に向けて、NHKでは、公開番組やイベントについて中止などの措置を取ってきましたが、緊急事態宣言が全国で解除されたことをふまえ、今後は感染拡大防止に継続的に取り組みながら、段階的に引き上げられていく社会活動の状況や各地域の実情に応じてサービス内容を検討していくことといたします。

- 全面休館していた施設等は、感染防止対策を徹底したうえで下記の日程で再開する。
 - 6月2日 NHK アーカイブス（川口市）番組公開ライブラリー
 - 6月8日 NHK プラスクロス SHIBUYA
 - 6月9日 放送博物館
- 全国の放送局でも、地域の事情をふまえ、各局の判断で、来館されるお客様対応を一部再開するが、当面の間、団体見学対応は休止とする。
- 営業現場においては、感染拡大防止対策を徹底したうえで、6月以降は受信契約に関するご案内の投函などによる非対面での営業活動を行い、その後、各自治体の要請や感染状況などを踏まえて、段階的に訪問活動を再開していく。
- 視聴者のみなさまの窓口となる「ふれあいセンター」は、体制を縮小したまま業務を継続、情報提供等に対応する。
- NHKの施設で行うイベントや公開番組は、引き続き、当面の間原則として中止または無観客での実施とする。全国各地で開催予定の公開番組については、政府による「段階的な緩和」の方針や都道府県の対応指針等をふまえて検討する。地元自治体など共催者等がある場合には、感染防止に向けたNHKの取り組みの趣旨を丁寧に説明し、理解を得ながら、個別に対応していく。
- NHK内の取り組みとしては、いわゆる「3密」を回避する施策を継続し、時差出勤や在宅勤務の推進、職場での身体的距離の確保、リモートを活用した会議・打ち合わせの実施、マスク着用の徹底などの感染防止対策を引き続き推進していく。